



平窪の学舎

December

第23号

動くおもちゃで「おもちゃまつり」(生活科)〔2年生・1年生〕

11月4日(水)、2年生が生活科で「おもちゃまつり」を開きました。例年、保護者の皆様にもお客さんになっていただきますが、新型コロナウイルス感染防止のため、1年生だけを迎えての実施となりました。班ごとに、とことこかめ、ヨットカー、ぴょんうさぎ、ロケット的あて、魚つりなど、空気や風、おもりやゴム、磁石などを利用した動くおもちゃを手作りし、1年生に楽しんでもらいました。お客さんへの対応もしっかりとできていて、ゲームの説明をわかりやすくしたり、すてきな景品をあげたりしました。計画や準備、お祭り当日の活動などを通して、多くの学びがありました。1年生に対しての、お兄さん・お姉さんぶりも立派でした。1年生も大喜びで、2年生への憧れと来年に向けての楽しみができたようです。



「自然エネルギー教室」第2～4回 (6年生)

NPO法人いわき環境研究室と福島高専の方々にご指導をいただき、第2回～4回の「自然エネルギー教室」を行いました。(第1回目の内容は、学校通信第17号でお知らせしたとおりです。)

第2回目は、「空気と水の力」をテーマに、それぞれが持つ力の不思議さをサイフォンや吸盤などを使って実験したり、足こぎ発電や火起こしの体験を行ったりしました。

第3回目は、斜めになった雨どいの中を流れる水の力を利用し、下から上にさかのぼる水車を作り、さかのぼる速さを競い合いました。羽の形状や本体への差し込み方などを工夫して仕上げました。

第4回目は、昨年の洪水に関連して、川の流れや堤防の構造、山の保水力、ハザードマップと非常時の行動などについて学びました。

4回の学習会を通して、子どもたちは、「自然エネルギー」についての理解を深めるとともに、科学の不思議さやおもしろさ、探究することの楽しさなどを味わうことができました。とても貴重な学習でした。



|

.